

鳥取県モビリティ事業（**琴浦町**）

結果報告

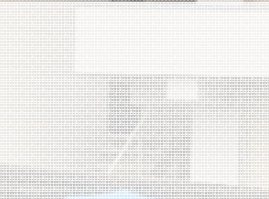


一般財団法人トヨタ・モビリティ基金 (Toyota Mobility Foundation) の、「地域に合った移動の仕組み作り」助成金プログラムの採択を受け、中央大学、鳥取県、琴浦町、日南町など関係者により取組んでおります。2019年度は検討、2020年度は実証運行の予定です。



鳥取県人口低密度地域を対象とした、新たな仕組みを用いた住民モビリティ支援システムの構築と実装
～トヨタ・モビリティ基金の公募事業によるプロジェクト～

鳥取県琴浦町における取組み



助け合い交通
出発式



3-1.鳥取県琴浦町・安田・成美地区（一部）の概要

地域の概況

- **人口**
 - ・1,342人 (75歳以上320人、割合23.8%)
- **位置**
 - ・赤碕駅までの距離・所要時間
 - 尾張からデマンド交通で約4km・18分
 - 上中村 " " " " 約9km・30分
- **施設**
 - ・お店 (Aコープ等、赤碕駅周辺)
 - ・医療 (赤碕クリニック等、赤碕駅周辺)
 - ・学校 (船上小学校、赤碕中学校)

公共交通の路線

運行路線		委託先
路線バス	琴浦海岸線	日ノ丸自動車株
	船上山線	
乗合バス	野井倉線	株田中商店
	上法万線	
	福永線	
予約型ことうらバス	上中村線	
スクールバス		



地域の交通

- **公共交通**
 - ・町運営の上中村線 (デマンド)
 - 1日上り4便、下り5便
 - ※便によってスクールバス対応
- **課題**
 - ・デマンド交通の便が限られる (1日4.5往復)
 - ・利用が少ない、収支率が6%と低い
 - ・全町的なドライバー不足問題

助け合い交通の実証実験を行います



3-2.町民ドライバーによる「助け合い交通システム」

項目	内容
①取組みの主旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア町民ドライバーの自家用車を利用した交通サービス確保の実証実験を実施します。 ・安田地区・成美地区の地域の皆さんが外出しやすくなり、生活を豊かにしていくための実験です。 <p>【町民ドライバーによる実証実験とは】 マイカーで移動することが出来ない高齢者等の地域住民の移動を、自家用車の「相乗り」により解決することを試みる実証実験です。町民の皆様様の移動の足を確保することだけでなく、地域のつながりや、町の活性化も目指します。</p>
②担う役割	<ul style="list-style-type: none"> ・町が準備する車両を使用した、<u>ボランティアドライバー</u>としての移動支援活動(地域住民の移動の手助け)になります。
③実験期間、時間	<ul style="list-style-type: none"> ・実験期間は<u>令和2年11月2日～12月25日</u>のおよそ2ヶ月を予定。運行時間は<u>毎日9時～16時(15時台まで)</u>とします。 ・ボランティアの参加は、運行可能な日、時間帯における移動支援となります。町役場の方でドライバーの予定を事前確認し運転日計画を組む予定です。 ・<u>半日あたり1ドライバー対応</u>、を基本とします。
④運行地域	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>安田地区・成美地区の一部</u>および赤碕駅周辺(駅、周辺の商業、医療施設)
⑤利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・お一人で車両に乗り降りできる方を利用の対象とします。

項目	内容
⑥報酬等	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>無償運行</u>のため、<u>運賃は発生しません</u>。(実験として取組む)
⑦運転方法	<ul style="list-style-type: none"> ・予約に応じて、<u>利用される方の玄関先まで迎えに行き、目的地まで運転</u>をします。 ・車両は<u>町が用意する車両</u>を使用します。 ・町が所有する車両に<u>タブレット端末をセット</u>しており、運行日に、<u>タブレット 端末</u>を利用して、予約に応じた運行対応をお願いします。 (車両の走行記録、利用者の送迎記録を記録するための端末の操作をお願いします) ※ 端末操作については別途ご説明時間を設けさせていただきます。 ・ドライバーは運行日前日と当日は連絡がとれるようにお願いします。 (緊急時等の対応のため)
⑧安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ・応募されたドライバーには事前に<u>講習</u>を受けていただきます。運転講習代などは町の負担により実施します。 ・万が一の対応として、<u>自動車保険</u>に加入します。保険だけでの対応が困難な場合は、<u>町が交渉窓口</u>となります。
⑨その他	<ul style="list-style-type: none"> ・運行時に着用するジャンパー、車に貼るマグネットステッカーを準備します。 ・<u>町の交通</u>を考える「<u>交通グループ会議</u>」に定期的に参加していただきます。



住民ドライバーとの車両、システム確認



住民ドライバーへのシステムレクチャー

<2. 予約配車の説明>

項目	内容
① 予約事務対応	・予約配車センター: 田中商店
② 予約受付時刻 (運行時間)	・8時～16時(当日の予約は15時まで) 1週間前から予約可能 (毎日9時～16時(15時台まで))
③ 予約方法	【方法1】スマートホン、タブレットによる予約 予約サイトのURLやQRコードなど 初回アクセス時に利用登録が必要です 【方法2】電話による予約 方法1の予約が困難な方は、専用ダイヤルまで



予約配車センター
スタッフへのレクチャー

<予約から配車(利用)の流れ>

利用者よりシステム・田中商店への予約

1 利用者による予約

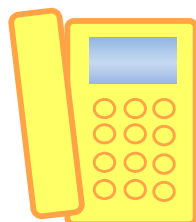
自宅や出先から
(運行会社)へ電話。



スマホあるいは電話で予約

2 予約受付

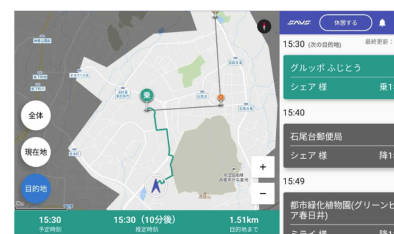
予約を受けけます。



田中商店
システム
電話

ボランティアドライバーによる運行

予約情報は(車載の)タブレット端末に届き、次の乗客の乗降場所が表示されます



未来シェアホームページより

3 お迎え

予約者の自宅まで
お迎えにまいります。



4 目的地へ

目的地へ運行します。



住民ドライバーの皆さんに対応いただく内容です

3-3. 実証運行の実施 (11月2日～12月25日実施しました)

(1) 運行開始



11/2から2ヵ月間
交通の実験運行を行います。
ご参加、ご協力ください!

「助け合い交通ことうら」は、安田・成美地区(一部)および赤碓駅周辺で、お買い物や用事など「ちょっとしたおでかけ」に利用できる移動手段です。ボランティアドライバーが町の車両を使って送迎する新しい形の共助型交通です。地域の移動を確保するだけでなく、住民同士のつながりや町の活性化も目指します。ぜひ、お誘い合わせてご参加いただき、「助け合い交通ことうら」をご利用ください!

助け合い交通ことうら

予約 受付 中 田中商店
配車 ボランティアドライバー
乗車 安田・成美地区(一部) 赤碓駅周辺

対象者
どなたでもご利用いただけます
※利用登録が必要
※おのりどきで乗降し取り返りできる

運賃
社会実験として
無料

運行期間 令和2年11月2日(月)～12月25日(金)
運行時間 毎日9時～16時まで
① 運賃手交代時間は配車できません。12:15～12:45は30分前
② 予約状況により乗り合いとなる場合があります。(最大3名まで乗車)
③ 実験期間中、上中村線バスの9～16時の便は運行しません。(上り:1便、4便 下り:4便、5便は通常運行)

電話予約受付時間 毎日9時～17時まで
① 朝9時の配車をご希望の方は、前日までに予約をしてください。スマホからの予約は随時可能です。

予約番号 **090-7507-8557** (田中商店)

事前に利用者登録をお願いします。
利用者登録は裏面の申込書を提出してください。(スマホからも可)

中央大学・鳥取県・琴浦町

運行エリア

安田・成美地区(一部)エリア
以下の該当施設で乗降が可能です。
● 赤碓駅(北口・南口) ● 夜場分庁舎
● 琴浦大山警察署 ● Aコープ
● 農業者トレーニングセンター
● 琴の浦高等特別支援学校
● 赤碓内科外科クリニック
● 船木歯科クリニック
● 赤碓診療所
● 赤碓郵便局
● 赤碓駅前郵便局
● 米子信用金庫

赤碓駅周辺エリア
以下の該当施設で乗降が可能です。
● 赤碓中学校
● 林原医院
● 山陰合同銀行
● 鳥取取付
● 鳥取中央農協

17スポットで乗降ができます。

安田・成美地区(一部)エリア
※どこでも乗降ができます。

利用方法

予約内容
1) お名前
2) 電話番号
3) 利用日・時間
4) 乗車場所・行き先
5) 乗車人数

予約内容を確認
「〇時〇分にご自宅にてお待ちください。」

利用日・利用時間 乗降場所・配車完了を確認後、お待ちください。

目的地到着 降りも同時に予約しておくと便利!

注意事項
● 朝9時の配車は、前日の17時までに予約してください。
● 電話予約で、利用者登録がお済みの方はお名前をお伝えください。

● 予約した場所と、お知らせした乗車時間までにお越しください。
● 車庫が来たら乗車してください。
● 乗車時間に遅れないよう注意してください。

● 運賃は無料です。(実証運行)
● キャンセルは、必ずご連絡ください!

実験運行に関するお問合せ先 役場企画政策課 tel.0858-52-1708

琴浦町役場企画政策課へご持参ください FAX 0858-49-0000 kikaku@town.kotoura.tottori.jp
琴浦町役場企画政策課 利用者登録申込書の内容を送信

私たちが運転します
「助け合い交通ことうら」のボランティアドライバー(通常 朝9時(下市)、各本一巻(梅田)、小泉 保(下市)、石貫朝陽(成美)、嶋島智恵(光)、井木桂太(上伊勢)、森長裕天(成美)、他)

琴浦町安田・成美地区(一部)の「助け合い交通ことうら」をご利用になるには、事前に利用者登録が必要となります。この用紙に必要事項を記入してください。

●登録者(家族など、同じ住所で複数の方を登録する場合は、あわせてご記入ください。)

住所	琴浦町	ご自宅の電話番号	携帯電話番号(緊急時・外出時連絡用)
登録者	ふりがな	性別	生年月日、年齢
1	氏名	男・大・昭・平・令(歳)	年 月 日
2		男・大・昭・平・令(歳)	年 月 日
3		男・大・昭・平・令(歳)	年 月 日

※利用者登録は随時行っており、お申し込みは随時受け付けております。
※お申し込みが本人以上の場合には、お申し込みが利用登録申込書とご一緒にお申し込みください。
※利用者登録申込書に記入していない個人情報(住所、電話番号)は、琴浦町助け合い交通の実証運行に限り以外は一切使用いたしません。

助け合い交通ことうらの予約方法

- 1 利用者登録をする
この説明書裏面の「利用登録申込書」に記入し、琴浦町役場企画政策課へ提出ください。
FAX 0858-49-0000または、メール kikaku@town.kotoura.tottori.jp も可
- 2 予約電話番号に電話
TEL.090-7507-8557 (予約受付: 田中商店)
- 3 予約画面にアクセス
⇒「デマンド作成」から配車申込みを開始
初回アクセス時に利用登録が必要です。
<https://passenger.savs.miraishare.com/kotoura>
新規登録はこちら → 必要事項を記入し 登録する
- 4 乗車位置を設定
緑の中心○を乗車する場所の位置に合わせて「ご自宅」に設定し、乗車位置を希望する場所をタップします。
- 5 降車位置を設定
オレンジの中心○を降車する場所の位置に合わせて「ご自宅」に設定し、降車位置を希望する場所をタップします。
- 6 希望時刻と希望人数を設定
希望時刻の入力
- 7 到着予定時刻、乗車人数などを確認し確定
時間内に確定しない場合は自動的にキャンセルされます。
- 8 配車完了
お迎えが来るまでお待ちください。お迎えの車両の位置を確認してください。

よくある質問
Q 予約を変更したり取り消したい場合、どうしたらよいですか?
A スマートフォンの画面上で可能です。電話で変更・取り消しをすることもできます。
Q 何時に迎えに来てもらえるか、目安の時刻はわかりますか?
A スマートフォンの予約であれば車両の現在位置がリアルタイムで確認できます。

(2) 利用状況 【11月、12月の日・便別】

- ・2カ月で延べ157人の予約・利用
- ・日当たり平均2.9人の予約・利用
- ・午前、午後の利用の偏りはあまりない。
- ・曜日は火曜日の利用が比較的多く、日曜日の利用は少ない。
- ・往復利用、片道利用別では、3割の方が片道利用（片道は別手段）となっている。



		午前	午後	合計	月 合計	日 平均			午前	午後	合計	月 合計	日 平均
11月2日	月	7	0	7	84	2.9	12月1日	火	1	3	4	73	2.9
11月3日	火	2	2	4			12月2日	水	1	1	2		
11月4日	水	0	0	0			12月3日	木	0	0	0		
11月5日	木	4	3	7			12月4日	金	2	2	4		
11月6日	金	2	1	3			12月5日	土	3	1	4		
11月7日	土	0	0	0			12月6日	日	1	1	2		
11月8日	日	1	1	2			12月7日	月	0	0	0		
11月9日	月	2	0	2			12月8日	火	7	4	11		
11月10日	火	1	0	1			12月9日	水	1	4	5		
11月11日	水	2	4	6			12月10日	木	1	1	2		
11月12日	木	1	0	1			12月11日	金	2	1	3		
11月13日	金	1	1	2			12月12日	土	2	2	4		
11月14日	土	0	0	0			12月13日	日	0	0	0		
11月15日	日	0	1	1			12月14日	月	2	0	2		
11月16日	月	2	0	2			12月15日	火	0	1	1		
11月17日	火	3	4	7			12月16日	水	2	0	2		
11月18日	水	1	2	3			12月17日	木	1	0	1		
11月19日	木	3	0	3			12月18日	金	5	1	6		
11月20日	金	1	5	6			12月19日	土	0	2	2		
11月21日	土	5	3	8			12月20日	日	0	0	0		
11月22日	日	0	0	0			12月21日	月	2	0	2		
11月23日	月	0	0	0			12月22日	火	4	4	8		
11月24日	火	2	1	3			12月23日	水	1	2	3		
11月25日	水	2	3	5			12月24日	木	1	1	2		
11月26日	木	2	1	3			12月25日	金	1	2	3		
11月27日	金	0	1	1			総計		86	71	157		
11月28日	土	2	3	5			平均		1.6	1.3	2.9		
11月29日	日	0	0	0			最大		7	5	11		
11月30日	月	0	2	2			最小		0	0	0		

曜日の1日平均利用者数

	午前	午後	合計
月曜日	1.88	0.25	2.13
火曜日	2.50	2.38	4.88
水曜日	1.25	2.00	3.25
木曜日	1.63	0.75	2.38
金曜日	1.75	1.75	3.50
土曜日	1.71	1.57	3.29
日曜日	0.29	0.43	0.71

片道、往復利用別利用者数

	往復	片道	合計
行き	55	26	81
帰り	56	14	70
その他	0	6	6
総計	111	46	157
	71%	29%	100%

【利用者の傾向】

- ・利用者は2か月間で計28名（関係者除くと22名）。（登録者65名のため、登録者のうち利用した割合は32%。）
- ・利用が10回以上が6名であり、6名の利用回数が全体の6割を占める。15名は10回以下であるが複数回利用。7名は1回の利用。
- ・利用バス停は、Aコープ、赤碕駅（北口）が多い。そのほか、赤碕内科外科クリニック、赤碕診療所が多い。

利用者別利用頻度

	氏名	午前・午後別		
		午前	午後	合計
1	001	15	18	33
2	002	11	8	19
3	003	5	9	14
4	004	10	2	12
5	005	11		11
6	006	7	4	11
7	007		6	6
8	008	2	4	6
9	009	4	1	5
10	010	1	3	4
11	011	2	2	4
12	012		4	4
13	013	1	2	3
14	014	3		3
15	015	3		3
16	016		2	2
17	017	2		2
18	018		2	2
19	019		2	2
20	020	2		2
21	021	2		2
22	022		1	1
23	023	1		1
24	024	1		1
25	025	1		1
26	026	1		1
27	027		1	1
28	028	1		1
総計		86	71	157

利用形態別				利用頻度分類			
往復	片道	合計	割合	合計	割合		
28	5	33	21.0%	100	63.7%		
17	2	19	12.1%				
10	4	14	8.9%				
8	4	12	7.6%				
8	3	11	7.0%				
4	7	11	7.0%				
6		6	3.8%			50	31.8%
6		6	3.8%				
4	1	5	3.2%				
4		4	2.5%				
4		4	2.5%				
	4	4	2.5%				
2	1	3	1.9%				
	3	3	1.9%				
2	1	3	1.9%				
2		2	1.3%	7	4.5%		
2		2	1.3%				
2		2	1.3%				
2	2	2	1.3%				
	2	2	1.3%				
	1	1	0.6%				
	1	1	0.6%				
	1	1	0.6%				
	1	1	0.6%				
	1	1	0.6%				
	1	1	0.6%				
111	46	157		157	100%		

乗車・降車バス停

乗車バス停名		人	降車バス停名		人
Aコープ		23	赤碕駅(北口)		27
赤碕駅(北口)		17	個人宅前		15
個人宅前		15	Aコープ		13
赤碕内科外科クリニック		9	赤碕診療所		11
個人宅前		7	赤碕内科外科クリニック		10
国主バス停		6	船木歯科クリニック		8
向原バス停		6	個人宅前		6
個人宅前		5	役場分庁舎		6
個人宅前		5	個人宅前		6
赤碕診療所		4	個人宅前		5
個人宅前		4	琴の浦高等特別支援学校		4
個人宅前		4	個人宅前		3
役場分庁舎		4	個人宅前		3
個人宅前		3	個人宅前		3
琴の浦高等特別支援学校		3	個人宅前		3
個人宅前		3	個人宅前		2
個人宅前		3	赤碕郵便局		2
個人宅前		2	個人宅前		2
個人宅前		2	個人宅前		2
個人宅前		2	個人宅前		2
安田地区公民館		2	個人宅前		2
個人宅前		2	個人宅前		2
個人宅前		2	個人宅前		1
林原医院		2	上中村バス停		1
個人宅前		1	個人宅前		1
赤碕駅(南口)		1	光の鑑絵駐車場		1
個人宅前		1	国主バス停		1
赤碕駅前簡易郵便局		1	個人宅前		1
赤碕中学校		1	安田地区公民館		1
個人宅前		1	成美地区公民館		1
東伯郡琴浦町赤碕 琴浦町役場分庁舎		1	個人宅前		1
下中村公民館		1	国主公民館		1
個人宅前		1	個人宅前		1
個人宅前		1	個人宅前		1
個人宅前		1	個人宅前		1
個人宅前		1	赤碕駅(南口)		1
光の鑑絵駐車場		1	個人宅前		1
個人宅前		1	個人宅前		1
個人宅前		1	鳥取中央農協		1
上中村バス停		1	農業者トレーニングセンター		1
船木歯科クリニック		1	個人宅前		1
個人宅前		1	林原医院		1
個人宅前		1	総計		157
鳥取中央農協		1			
東伯郡琴浦町赤碕 赤碕駅(バス)		1			
個人宅前		1			
総計		157			

【乗車・降車位置分布】

- ・乗降箇所として駅周辺（商業、病院施設）が中心。
- ・安田・成美地域は居住が分散するエリア全体に利用が広がる。

(未来シェア資料)

乗車・降車箇所の分布図

11月 (93人)

乗車箇所



12月 (74人)

乗車箇所



降車箇所



降車箇所



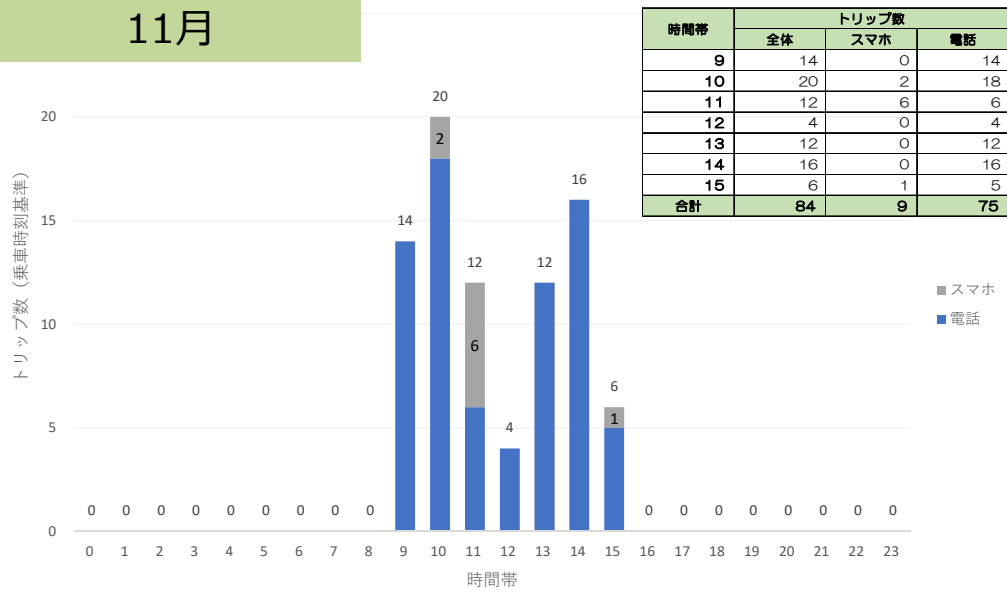
(2) 利用状況

・電話予約が多数であったが、スマホ利用者も存在する。

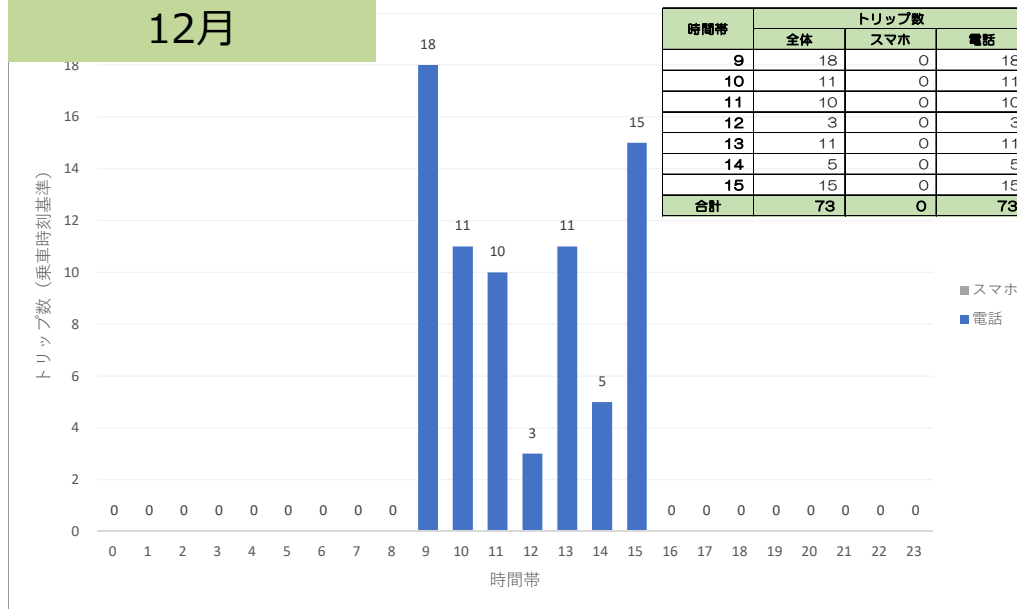
時間帯・予約形態別利用状況

(未来シェア資料)

11月

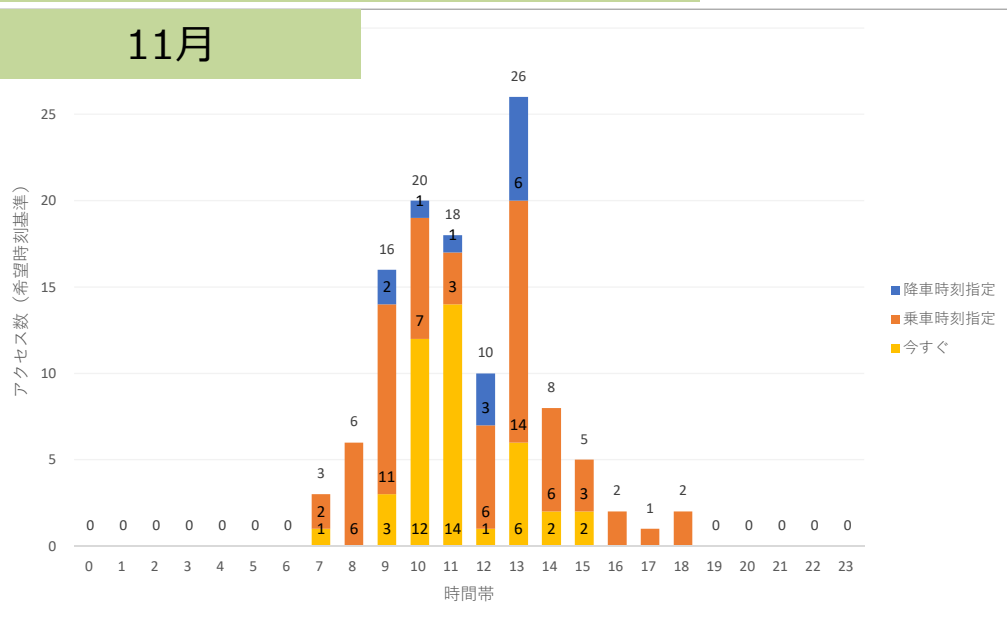


12月

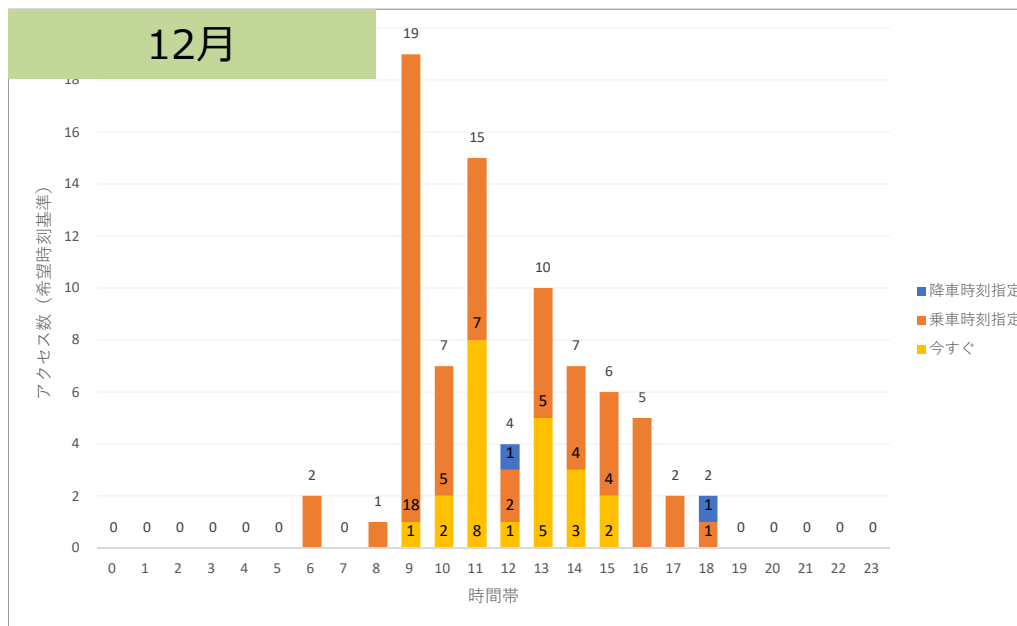


時間帯・予約形態別アクセス状況

11月



12月



(3) 上中村線の利用の変化について

- 今回の実証運行で、上中村線の9～16時の運行を「助け合い交通ことうら」に代替した。→日中の運行5便（下表オレンジ）が該当
- 該当する日中便の合計について、R2年度では10月まで**日当たり1人未満の利用**であったが、実証運行では**2.9人**と増加した。
- コロナ禍以前であるR1年度（H31年度）と比較しても、R2年度の4～10月までは前年度の半減など減少する中、11、12月の実証実験は、前年度の同月比で**4～5倍**となっている。

R1年度・R2年度の比較

R2年度

時間 発地 行先	上り					下り					合計	
	7:18	10:08	14:08	17:08	合計	9:30	13:30	15:30	16:30	17:46		合計
	上中村	上中村	上中村	上中村		船上小	船上小	船上小	船上小	船上小		
	船上小	船上小	船上小	船上小		上中村	上中村	上中村	上中村	上中村		
4月	20	0	1	0	21	2	4	3	3	15	27	
5月	15	3	2	0	20	1	4	4	1	9	19	
6月	9	1	1	0	11	2	0	0	1	4	7	
7月	12	1	1	0	14	5	1	5	0	3	14	
8月	8	5	1	0	14	4	1	7	0	3	15	
9月	13	2	3	0	18	2	0	6	0	6	14	
10月	31	4	3	0	38	3	1	3	7	19	33	
11月	22	0	0	0	22	0	0	0	16	3	19	
12月	15	0	0	0	15	0	0	0	8	2	10	
1月					0						0	
2月					0						0	
3月					0						0	
計	145	16	12	0	173	19	11	28	36	64	158	

時間 発地 行先	上り	下り	合計	日当たり	前年度比 (同月)
	日中のみ	日中のみ			
	上中村	船上小			
	船上小	上中村			
4月	1	9	10	0.33	23.8%
5月	5	9	14	0.45	41.2%
6月	2	2	4	0.13	25.0%
7月	2	11	13	0.43	68.4%
8月	6	12	18	0.60	46.2%
9月	5	8	13	0.43	59.1%
10月	7	7	14	0.47	58.3%
11月	84		84	2.90	413.8%
12月	73		73	2.92	565.8%
1月					
2月					
3月					
計	185	58			

R1年度(H31年度)

時間 発地 行先	上り					下り					合計	
	7:18	10:08	14:08	17:08	合計	9:30	13:30	15:30	16:30	17:46		合計
	上中村	上中村	上中村	上中村		船上小	船上小	船上小	船上小	船上小		
	船上小	船上小	船上小	船上小		上中村	上中村	上中村	上中村	上中村		
4月	28	12	5	2	47	12	8	5	0	20	45	
5月	25	13	6	2	46	9	6	0	2	12	29	
6月	6	0	4	1	11	10	1	1	0	0	12	
7月	22	3	4	0	29	7	3	2	2	19	33	
8月	35	5	12	0	52	5	12	5	5	27	54	
9月	22	7	3	0	32	5	5	2	0	18	30	
10月	28	7	4	0	39	6	4	3	1	24	38	
11月	34	9	4	0	47	2	2	4	0	30	38	
12月	38	4	2	0	44	6	1	3	0	31	41	
1月	14	4	4	0	22	0	1	8	0	3	12	
2月	14	3	3	0	20	0	1	2	3	9	15	
3月	30	2	5	0	37	1	2	4	8	10	25	
計	296	69	56	5	426	63	46	39	21	203	372	

時間 発地 行先	上り	下り	合計	日当たり
	日中のみ	日中のみ		
	上中村	船上小		
	船上小	上中村		
4月	17	25	42	1.40
5月	19	15	34	1.10
6月	4	12	16	0.53
7月	7	12	19	0.63
8月	17	22	39	1.30
9月	10	12	22	0.73
10月	11	13	24	0.80
11月	13	8	21	0.70
12月	6	10	16	0.52
1月	8	9	17	0.55
2月	6	3	9	0.32
3月	7	7	14	0.45
計	125	148	273	0.75

(4) 登録者アンケート調査結果 【登録者対象調査／2020.12下旬～2021.1月上旬】

調査票回収状況

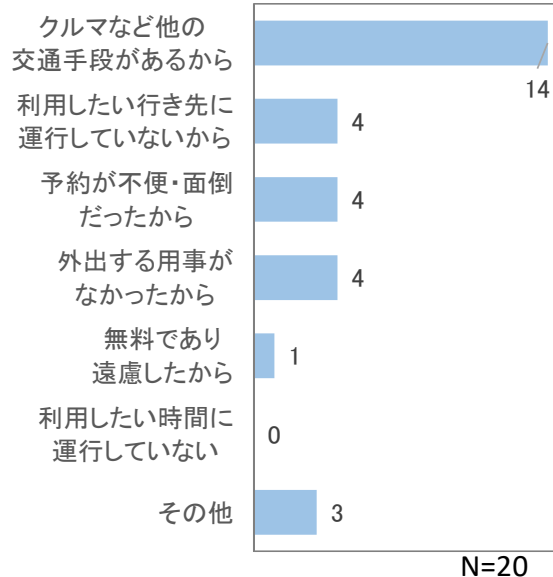
- ・登録者65名中38票回収(回収率58.5%)
- ・利用者22名中18票回収(回収率82%)

回収状況

	登録者数	回答者数	回収率
利用者	22	18	81.8%
非利用者	43	20	46.5%
合計	65	38	58.5%

回答者のうち利用経験なしの方の利用しない理由

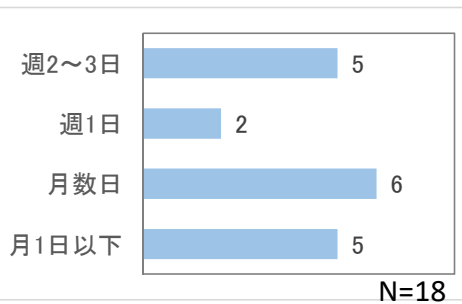
- ・クルマがあるから、という意見が突出



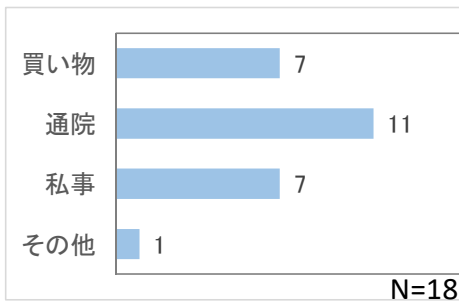
回答者のうち利用者の利用状況

- ・週2～3日の高頻度利用者、月数日以下の低頻度利用者に分かれる
- ・通院が中心、利用する理由は便利、他の移動手段がないほか、「町の交通を応援したい」と意見も多い

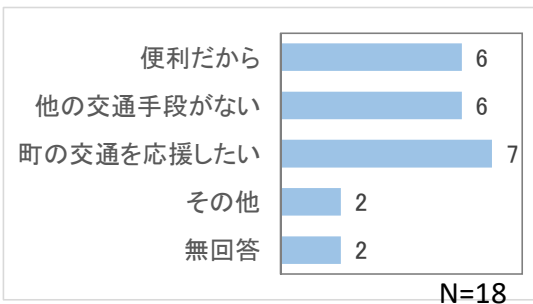
利用頻度



利用目的

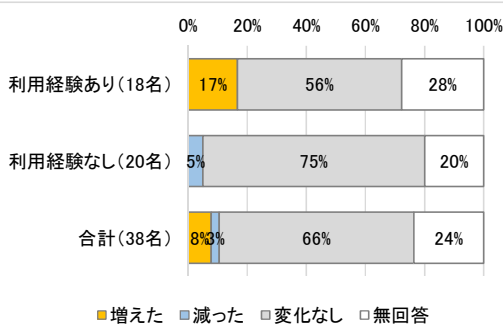


利用する理由



外出頻度の変化

- ・実験期間中で外出頻度の増加が見られた方は利用者の一部で見られる



【増えた方】(3名)

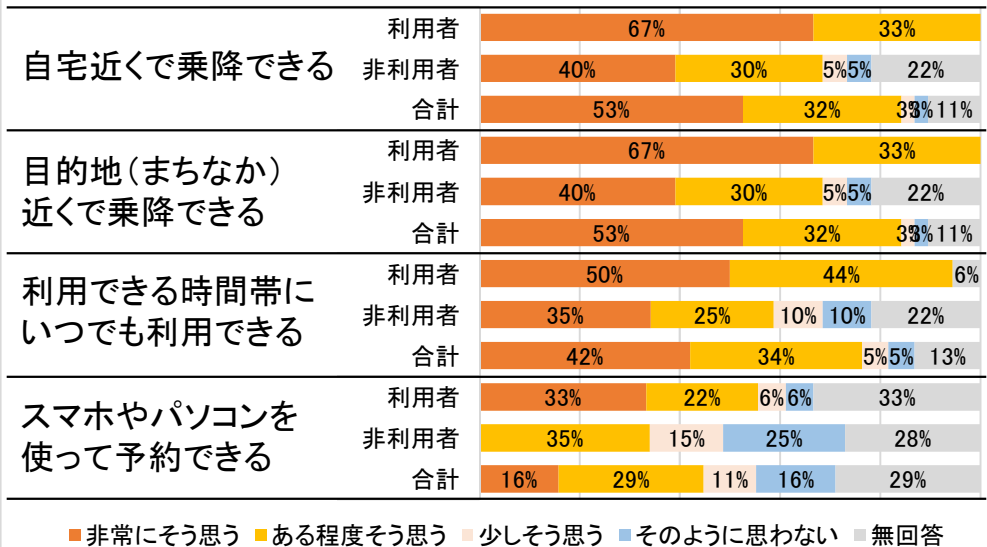
- ・月2日 → 月3～4日
- ・月5～6日 → 月8日

【減った方】(1名)

- ・月25日 → 月20日

外出しやすくなったと感じる理由

- ・利用者については、自宅近くで乗降できる、目的地近くで乗降できるなどの要因で、外出しやすくなったと感じている

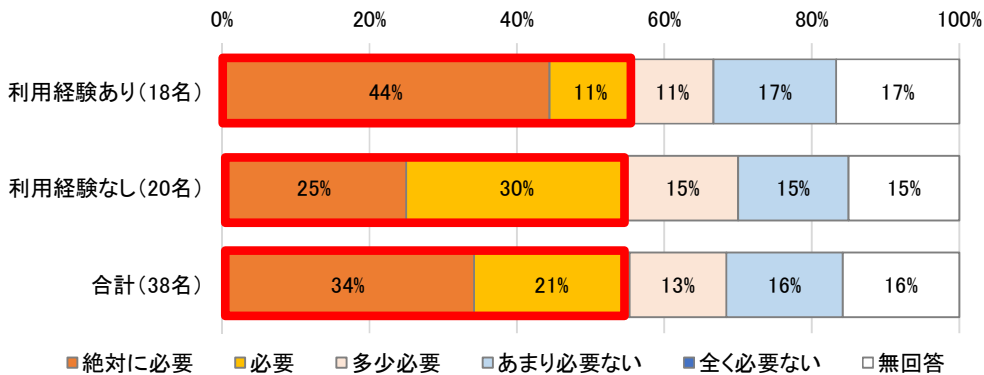


(4) 登録者アンケート調査結果

助け合い交通ことらの取組みを今後継続する場合の意向 (1)

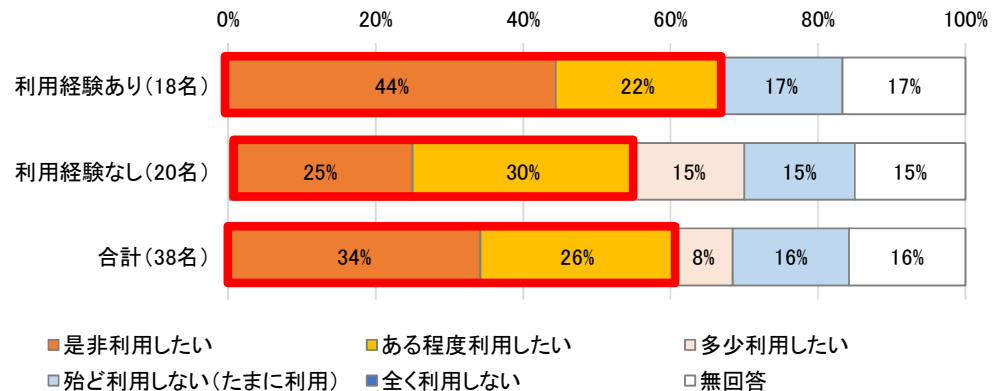
外出時の移動手段として必要か

・利用をされた方の4割で、絶対に必要と回答している



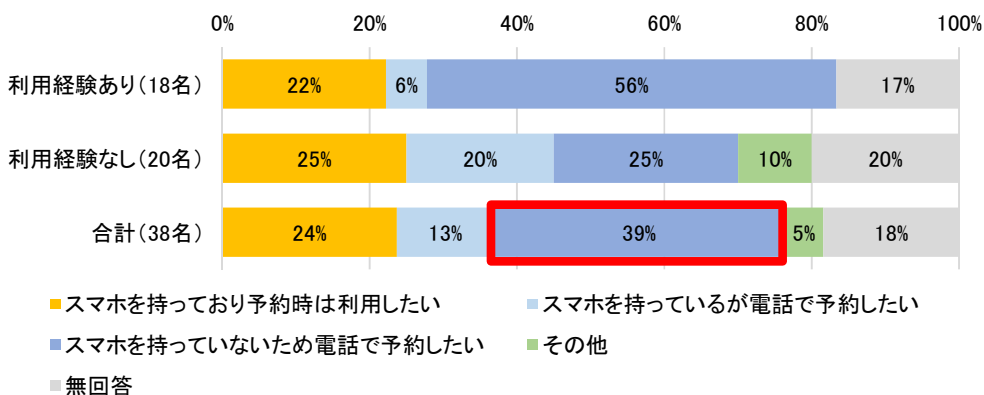
今後も利用したいか

・ぜひ利用したい、ある程度利用したい、が多い



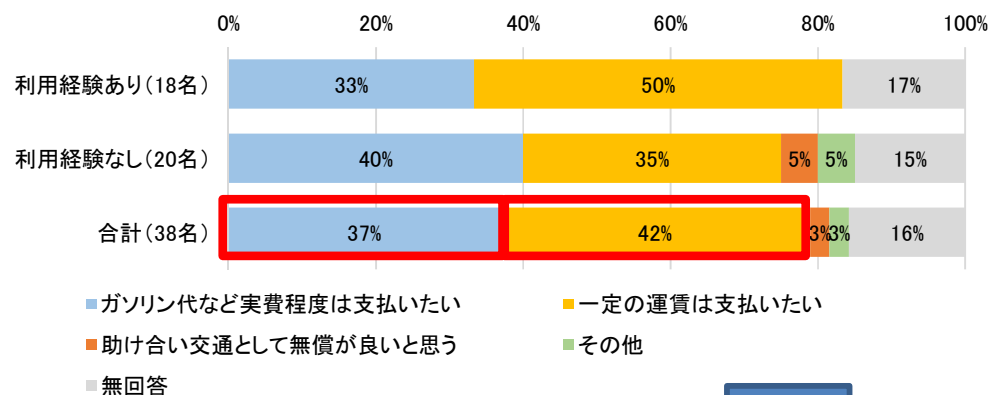
予約方法

・利用経験ありの方は、スマホを持っていないため、電話予約が多い



実費程度あるいは有料化の際の意向

・実費支払い、一定の運賃支払いがそれぞれ4割ほどである



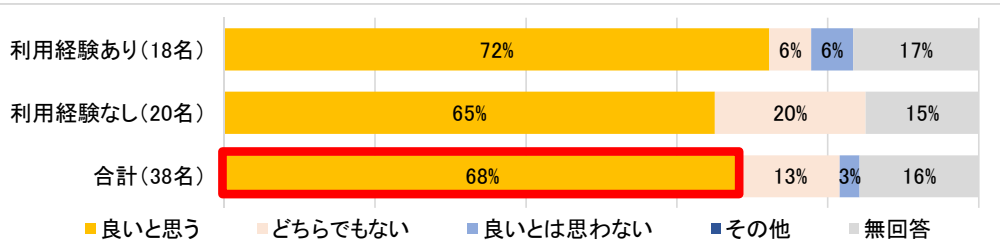
実費程度(14名): 100円が3名、**200円が7名**、300円が1名、200~300円が1名、500円が1名
 一定の運賃(16名): 100円が2名、**200円が4名**、**300円が4名**、200~300円が1名、500円が2名、300~500円が1名、無回答2名

(4) 登録者アンケート調査結果

助け合い交通ことらの取組みを今後継続する場合の意向 (2)

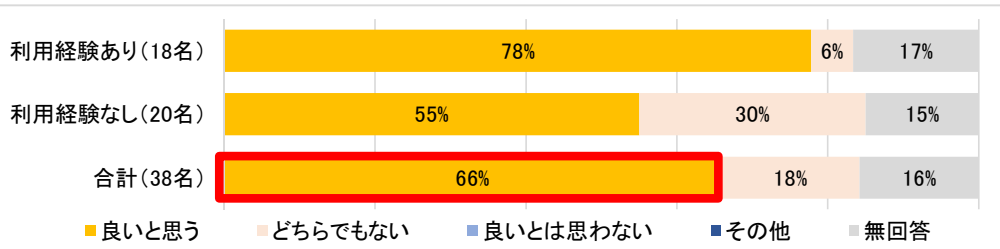
住民がドライバーを担当することについて

・7割程度の方が「良いと思う」と回答



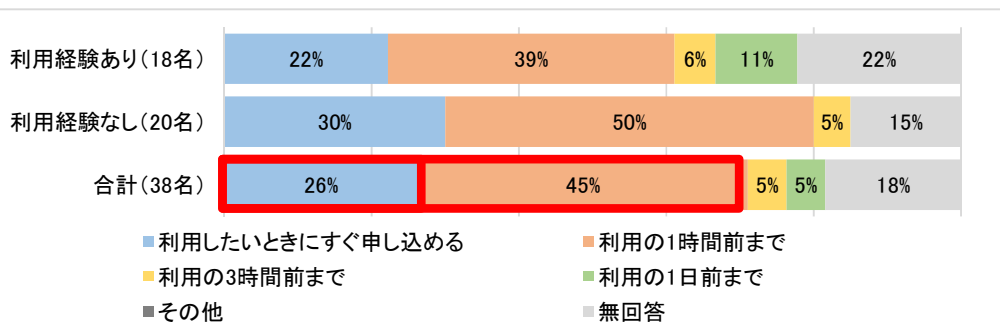
他の方との乗合について

・6割以上の方が「良いと思う」と回答



事前予約の期限について

・直前の予約、あるいは1時間前までの予約の希望が多い



改善要望(自由意見の含む)

【利用経験ありの方】

- ・ 親切に対応して頂きありがとうございました。
- ・ 高齢者になるとだんだん歩きづらくなるので、是非自行にしてほしいので、お金を払ってでも。
- ・ 中部薬局赤碕店(助け合い交通ことらに入れてほしい。)
- ・ このままで良い。いつまでも運行してほしい。
- ・ ボランティア精神で行って頂くこと。

【利用経験なしの方】

- ・ このままで良い。いつまでも運行してほしい。
- ・ ボランティア精神で行って頂くこと。
- ・ 利用させていただきたかったのですが、やはりまだ自家用車を利用している為、つい自分の車で出てしまいました。
- ・ 運行時間の延長(16:00⇒17:00)
- ・ 予約ではなく、使いたい時に連絡ができると使いやすい。
- ・ この度は利用できず申し訳ございませんでした。(4)に関して、回数券での利用が良いと思います。金額設定もバスを利用してきた方にとってタクシー並の金額は・・・ガソリン代の実費も・・・どうかと思います。基本的に私はバスを小さくして運行継続がベストだと思います。
- ・ 今後の事を考えると、簡単に予約出来るようにしてほしい。耳が聞こえなくなった時、電話もむずかしいと思います

(5) 交通事業者・ドライバーヒアリングの実施

- 日時：2020年12月26日(土)9:30～10:50(ドライバー会議)
- 場所：ウェブ会議
- 参加者：住民ドライバー 9名、田中商店 2名
 琴浦町 山根課長、住吉課長補佐、黒松主事
 中央大学研究開発機構 秋山教授、稲垣准教授、藤田、森(八千代)、
 岡本(エコモ財団)



住民ドライバーからの意見（意見交換会）

分類	意見内容
エリア・乗降場所	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の範囲も拡大の余地がある。 ・駅周辺も加えたらどうか。特別支援学校も乗降可能にしてもいいのではないか。
運賃	<ul style="list-style-type: none"> ・無料は申し訳ないという方が何人かおられてた。(300円程度ならいい) ・運賃をとって、運行経費に充てるといったことは考えられないか。 ・タクシー料金より安いぐらいがいい。
ドライバー確保	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施には完全ボランティアは厳しいのではないか。何らかのインセンティブが必要。 ・70歳であり、週に1回の稼働は、体力的に厳しい。 ・農繁期はドライバーとしての稼働するのは厳しい。幅広いドライバー確保が必要。
運行時間	<ul style="list-style-type: none"> ・引継ぎ時間は30分程度欲しい。 ・運転手が増えて、稼働が半分になるとよい。 ・米子からの鉄道の帰りなど運行時間帯をもう少し拡大しても良いのではないか。 ・運行終了時間を知らない方がいた。病院に送っていたが、帰りは運行が終わっている時間で、帰りに利用することができなかった。
予約	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が多いので、電話での予約は致し方ない ・予約から乗車時間までの時間が短く、あと5分ということもあった。予約受付と乗車予定時間の間隔を空けてほしい
車両	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の方が多く、車のドアはスライド式が良いのではないか。 ・手押し車がないと歩けない方が利用され、軽自動車だとどのように乗せるか迷った。中型車が良いのではないか。
周知	<ul style="list-style-type: none"> ・周知が足りていなかった、もう少しPRは必要であったのではないか。 ・子供たちも関心を持ってもらってる
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・期間中に降雪があり、坂道は運転が大変だった。 ・狭い道で除雪がされていない場合があり、その対応が難しい

住民ドライバーからの意見（ドライバーアンケート／10名）

問2 今回の助け合い交通の取組みに住民ドライバーとして参加いただいた感想、ご意見								
	①実験期間や運行時間	②自宅から目的地まで、ドアツードア運行したことについて	③報酬が無償であることについて	④予約や配車をタブレットで確認して対応したことについて	⑤交通安全や利用者の安全確保について	⑥田中商店に出向き、車両受け取り、点呼を受けることについて	⑦車両（スズキワゴンR）	⑧運行エリアについて
意見あり	4	2	6	3	2	1	3	3
なし	6	8	3	7	8	9	7	7
合計	10	10	9	10	10	10	10	10

問4 ①住民ボランティアドライバーによる地域の交通を支えることについて

今のままで良い	5
良いと思わない	5
合計	10

上記理由

（黒字は良いと思う方、赤字は良いと思わない方の意見）

運転のできない人にとっては有効と思う。財政負担も少なく済む方法で実施すれば。

今のままでよいが、ドライバーの人数が増えることがベター。

週1回以上のボランティアは負担

ドライバーも退職者、高齢者が多く締めてくると思うのでボランティアでよいと思う

期間限定であればボランティアでよいが、継続的な取組みならどうかと思う

保障の問題などお互いの理解が必要

持続的でないと感じたから（ドライバーtぽ利用者にWINWINになっておらず、ドライバー側に負担とリスクが大きいと感じた）

問4 ②無料ではなく、有料にして運行継続を考えた方が良いか

有料化がよい	9
良いと思わない	0
その他	1
合計	10

有料化した方が良いと思う方は、どのくらいが妥当と思いますか

ガソリン代など実費程度	1
1時間程度に対してお礼程度(200円程度)	2
1時間程度にパートタイム程度(800円程度)	2
1時間程度にタクシー代程度(2,000円程度)	0
その他	4
合計	9

問5 ボランティアで続けたいと思いますか。

思う	7
そうは思わない	2
その他	1
合計	10

問6 利用者の立場では「助け合い交通」を利用したいと思いますか。

思う	8
そうは思わない	1
その他	1
合計	10

取組みに対してのご意見

除雪が無い狭い道は考えないといけない

終了日の周知。

未だ周知不足のせいか、利用者が少なく残念だった

周知や町民理解が不十分。他の地域の方も一緒に考えたりしてほしい。もし自分だったらと考えることが必

田中商店からの意見

分類	意見内容
ドライバー コミュニケーション	・ドライバーと事前にコミュニケーションを取る時間があればよかったと思った
予約	・予約に関しては、実際は15時20分までの予約はあったが、15時半以降はなかった。
車両	・車両は、スライドドアでバックモニターがあるとよい。
システム	・システムに関して、補足メッセージは途中画面で見れるが、運行しているとなかなか見ることが難しい、最初の画面で見られるとよい。(例えば、2つ入口がある場合に西側につけるとメッセージを入れても画面操作をしないと見れないなど) ・予約が入った場合、ガラケー画面が消えて、発信者の電話番号が見れなくなってしまう。システムでの利用者呼び出しに電話番号を使っているの、改善してほしい(スマホなら可能か?)
利用傾向	・全体で見れば、デマンドバスより確実に増えている ・従来のデマンドでは見かけない名前も見られたので、デマンドバスを利用されていない方も利用している ・デマンド使っている方は、外出回数が増えている

ドライバー会議における本事業の継続に関する意見

分類	意見内容
継続希望	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な交通手段があってしかるべき。 ・助け合い交通はその意味でも続けていくことが必要 ・発展させてほしい
改善の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズへの対応が必要(MaaSの考え方) ・自分たちも免許返納した場合には、このシステムが必要。
改善の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日運行しなくても、月水金など、曜日限定でもいいのではないか。 ・目指すところは、今の負担をいかに減らしていくかになる。 ・ボランティア形式ではなく、午前、午後、それぞれ1000円くらいなどの報酬がある方が継続性があるのではないか。

意見交換のポイント整理

(ドライバーとしては発展の期待と、改善点の工夫について意見がでた)

- システムの問題 → 吟味して改善
- 車両の問題 → スライドドア、中型車：道路幅員との問題
- 運賃收受の問題 → ボランティアの規定がある、どこまで受け取れるか

総括、今後の展開

- ・実証実験を実施しての評価
 - これまでのデマンドより利用が増えていることは評価
 - アンケート、ヒアリング結果から前向きな意見が得られている（継続を期待する声）
- ・住民ドライバーより継続や体制等に対する課題はあるが、継続や発展に向けた意見も聞かれる
- ・継続においては、運営側、利用側の両意見を踏まえ、改善・工夫が必要
 - 体制の問題 →ボランティアドライバーの負担やリスク軽減策、積雪時対応等車両基地、配車センターの立地や受け渡し方法
 - システムの問題 →吟味して改善（配車、運転、利用）
 - 運賃や報酬の問題 →継続には有償化の声も聞かれるが、道路運送法上の枠組みを踏まえた検討が必要。
 - 車両の問題 →スライドドア、中型車、道路幅員との問題

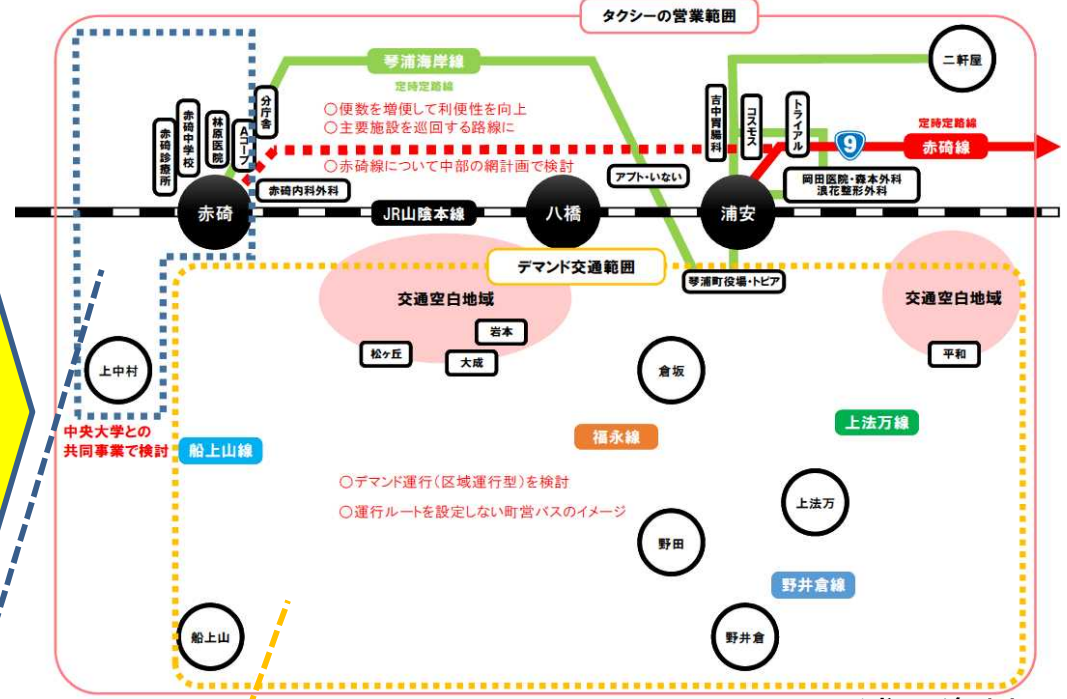
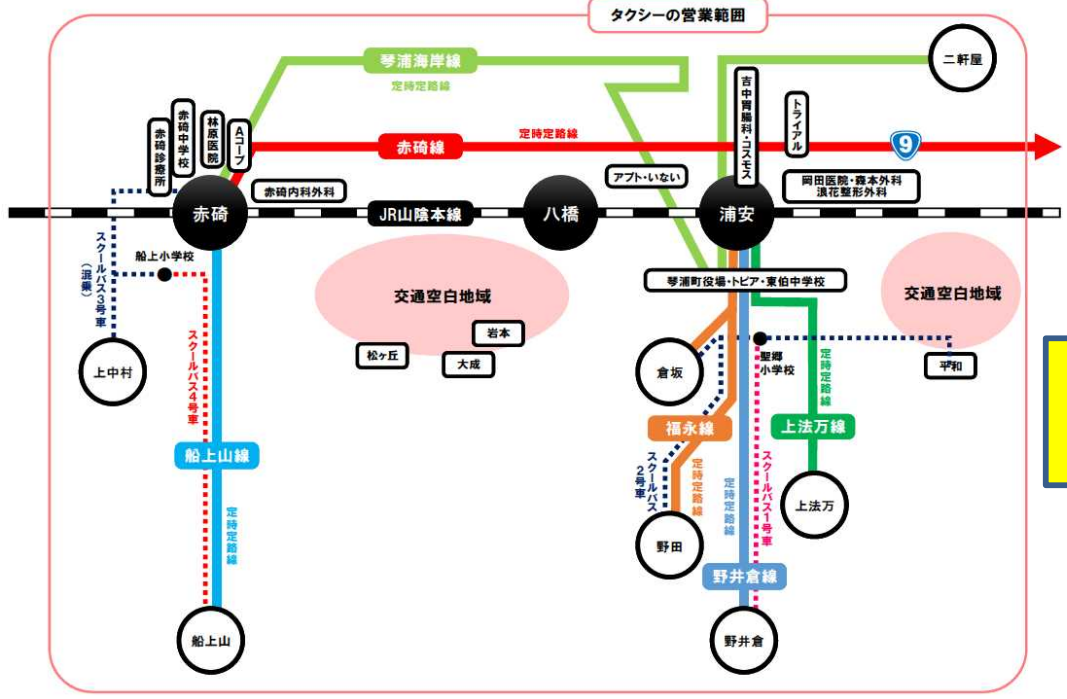
- ・**今回の取組みをベースに、町全体の交通体系をどうしていくか方向性の設定が必要**（安田・成美地区の取組みの方向性と、町全体の方向性、仕組み・体制づくり）
 - 【検討】
 - ・田中商店とボランティアドライバー連携の仕組みの継続（改善のもと）
 - ・ドライバーの報酬面確保、負担軽減など継続性の確保
 - ・タクシー事業者、交通事業者との連携（事業者協力型自家用有償運送等）
 - ・他地区に広げるか

次ページ

琴浦町の目指す将来の交通像 (公共交通 + ボランティア輸送共存型)

現在 ・ドライバー不足、採算性の課題に伴うバス路線の維持困難
(鉄道沿線から離れた山間地域における交通維持の問題)

将来像 ・住民ボランティア・交通事業者統合型
モビリティ事業 (琴浦町の交通統合・MaaS)



図は、琴浦町資料

・地域住民ボランティアの可能性 (今回の実験)

・地域住民ボランティアと、既存交通 (タクシー等) の協力体制による交通の維持
⇒ 地元交通事業者を中心とした、地域住民ボランティアおよび交通事業者協同型の町の交通運営の新しい形の構築
(事業者協力型自家用有償運送の体系も視野に入れた構築)

事業者協力型自家用有償運送

